



## 「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀

【問い合わせ】

忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局  
伊賀市観光振興課 ☎0595-22-9670  
甲賀市観光企画推進課 ☎0748-69-2190



### ★ ながとのかみ 藤林長門守墓所

服部半蔵、百地丹波とともに、伊賀の三大上忍と呼ばれる藤林長門守。三大忍術書の一つである「万川集海」は、藤林長門守の子孫によって著されたとされ、藤林家は伊賀流忍術の大家でした。

一族の墓所は元々藤林長門守城跡にありましたが、大正期初めに正覚寺へ墓碑を移設しました。

正覚寺では、現在も一族の墓碑を見ることができ、25基ある墓碑の中で最も大きな「本覚深誓信士」と刻まれたものが初代藤林長門守のものと言われています。

藤林長門守墓所は、この地に忍びの一族が確かに生活していたことを感じられる貴重なスポットの一つです。



◀ 藤林家墓碑 ▶

日本遺産忍びの里 伊賀・甲賀ホームページ



## 情報交流ひろば となりまち

伊賀市・甲賀市・亀山市 3市連携イベント開催

### 「伊賀上野 NINJA フェスタ in 天神橋筋商店街」の「いこかブース」へ行こう！

伊賀市・甲賀市・亀山市では、毎年「いこか」広域連携の取り組みとして、市民間の交流を図ることを目的に、3市連携イベントを実施しています。

今年は、大阪市北区の天神橋筋商店街で毎年開催している「伊賀上野 NINJA フェスタ in 天神橋筋商店街」に「いこかブース」を出展し、観光PRや各市の特産品を販売します。

【とき】 3月14日(土) 午前10時30分～午後4時

【ところ】 天神橋筋商店街(2丁目～四番街)、大阪天満宮境内  
問 伊賀市観光振興課 ☎ 22-9670



昨年のイベント会場の様子

#### ◆伊賀市

伊賀ブランド認定品の醤油や伊賀焼など、伊賀の特産品を販売します。



#### ◆亀山市

亀山ブランド認定品の亀山茶や和菓子、亀山みそ焼きうどん、ローソクなどを販売します。



#### ◆甲賀市

甲賀産のお茶など、多彩な地元の魅力ある品を販売します。



※各市とも販売内容は変更する場合があります。

## 伊賀城和 定住自立圏 — IGAJOWA —

# 伊賀城和(伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース

図 未来政策課 ☎ 22-9620 FAX 22-9672

### 第4弾

## 首長インタビュー 伊賀城和定住自立圏への思い

#### 名張市

昨年、協定を締結し、伊賀城和定住自立圏に本市も加わりました。人口減少が急速に進む中、医療や福祉、道路や上下水道の維持や更新、公共施設の維持管理など、一自治体だけでは、対応が難しくなっていることを危惧しています。さらには、技術系職員をはじめとして、人材確保の面でも厳しさが増しています。今後は、医療福祉の機能分担、維持管理の共同化、観光や移住の推進、地域公共交通の接続強化など、さまざまな分野で連携を広げ、人口が減少しても豊かな暮らしができる、元気な圏域をつくっていきたいと考えています。若手職員同士の交流も進めていきたいです。

名張市は、深谷美で名高い赤目四十八滝を擁し、2024年には「深谷の自然とつながる水族館」と



名張市長 北川 裕之

【趣味】 謡曲



して赤目滝水族館がリニューアル。門前エリアも「赤目小町」として魅力を磨きました。旅館・飲食・土産店の改修や滝周辺駐車場の無料化で回遊性が向上。1月25日までの土・日・祝日には「三重赤目 滝あかり」も開催中です。ぜひ、魅力が増している赤目四十八滝にお越しください。

#### 伊賀市

伊賀市長 稲森 稔尚



各市町村の人口が減少していく中で、住民の安心・安全を守るためには、5市町村が連携し、広域的な取り組みを進めていく必要があります。圏域住民の皆さんには、連携市町村を訪れ、それぞれの地域の魅力に触れていただきたいと思います。圏域内の交流をさらに深め、共に圏域を元気にしていきたいと思います。伊賀市にもぜひお越しください。

#### 山城南村

山城南村長 平沼 和彦



定住自立圏の形成により、地域資源を最大限に生かした持続可能なまちづくりが進められることを期待しています。人と人がつながり、安心して暮らせる環境を創り出すため、広域連携を生かしながら共に課題を解決し、地域の魅力をさらに磨いていきたいと思います。未来を担う次世代へ誇れる地域を築くため、全力で取り組んでまいります。

#### 笠置町

笠置町長 山本 篤志



名張市の参画により、定住自立圏は新たに広がりを持つ圏域となりました。圏域内では、府県を超えた結びつきのもと、各市町村の特色を生かした取り組みを進めています。今後も、観光、防災、公共交通など多様な分野で連携を深め、交流人口の増加や定住促進、安心して暮らせる圏域づくりに取り組んでまいります。

#### 山添村

山添村長 野村 栄作



伊賀城和定住自立圏は、山添村にとって重要な生活圏として、さまざまな分野で連携を進めています。また、昨年加入した名張市とはENNというインバウンド誘致の組織でも共に活動し多くの成果を上げています。今後も、3府県をまたぐ連携5市町村で定住自立圏における新たな取り組みの開発が進展することを期待しています。